

2026 年 10 月 19 日

各 位

会 社 名 株式会社 Veritas In Silico
代表者名 代表取締役社長 中村 慎吾
(コード番号：130A 東証グロース市場)
問合せ先 執行役員 経営企画部長
郷田 恒雄
Email: ir@veritasinsilico.com

東レ株式会社との共同創薬研究の進捗に伴う マイルストーン達成のお知らせ

当社は、東レ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：大矢 光雄、以下“東レ”と表記）との間で、2021 年 7 月 28 日付で締結した共同創薬研究契約（以下“本共同創薬研究”と表記）に基づき、mRNA を標的とする革新的な低分子医薬品の創出に向けた共同創薬研究を実施しております。

このたび、本共同創薬研究において進展が見られ、重要な研究上のマイルストーンである「ヒット化合物取得」を達成いたしましたので、以下お知らせします。

● 本共同創薬研究の概要

本共同創薬研究では、当社の AI 創薬プラットフォーム aibVIS を活用して、東レが創薬対象として選定した PCSK9 遺伝子の mRNA を標的とする、革新的な低分子医薬品の創出を目指しております。

PCSK9 は脂質代謝に関与するタンパク質をコードする遺伝子です。本共同創薬研究では PCSK9 mRNA 上の標的構造の同定から、当該構造に作用して薬効を示す化合物の取得までの創薬研究を東レと共同で推進しております。当社は、RNA 構造解析、RNA 結合化合物のスクリーニング、RNA 部分構造測定、三次元構造解析ならびに分子設計等、多角的な基盤技術を提供しております。

● PCSK9 について

PCSK9 (Proprotein Convertase Subtilisin/Kexin Type 9) は、主に肝臓で産生され、血中の LDL コレステロールの調節に重要な役割を果たすタンパク質です。PCSK9 は、肝細胞表面に存在し血中の LDL コレステロールを取り込む LDL 受容体の分解を促進することから、その働きを抑制することにより血中 LDL コレステロールを低下させることが可能となります。

PCSK9 は、脂質異常症や動脈硬化性心血管疾患における重要な創薬標的であり、すでに PCSK9 を標的とする複数の医薬品が実用化されています。すなわち、PCSK9 は、その作用を抑制することによる治療上の有用性が臨床的に検証された創薬標的 です。一方で、低分子医薬品は、製造面や供給面において幅広い患者様への提供に適した特長を有しており、既存

の治療法とあわせて、多くの患者さまに PCSK9 を標的とする治療の新たな選択肢を提供できる可能性があります。

本共同創薬研究では、臨床的に検証された PCSK9 に対して、PCSK9 タンパク質そのものではなく、その設計情報たる PCSK9 mRNA が形成する特定の立体構造を低分子化合物で標的とする、新たなアプローチによる創薬を目指しております。このアプローチが成功すれば、mRNA の立体構造を標的とする低分子創薬の有用性を示すとともに、PCSK9 標的治療に新たな選択肢を提供できる可能性が生まれます。

PCSK9 阻害剤の世界市場は 2034 年に約 140 億ドルに達するとの予測があり（“PCSK9 Inhibitor Market Opportunity, Growth Drivers, Industry Trend Analysis, and Forecast 2025-2034”）、新規の作用機序を有する PCSK9 標的薬を創出できれば、一定の市場シェアを確保できるものと期待されます。

● 当社の財政状態や経営成績への影響

今般のマイルストーン達成に伴う、マイルストーン収入等の授受は発生しないため、2026 年 2 月 12 日付でお知らせした 2026 年 12 月期の業績予想に変更はありません。

なお、この共同創薬研究の成果に関する権利は、東レと共有しており、今後の研究開発および事業化の進展に伴い、中長期的に当社の適正な企業価値向上に寄与するものと見込んでおります。

今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上

【お問合せ先】

- Veritas In Silico ウェブサイト お問い合わせフォーム：<https://www.veritasinsilico.com/contact/>